

学修計画と振り返りについて

～学修成果可視化システム「Assessor(アセスマンター)」の活用～

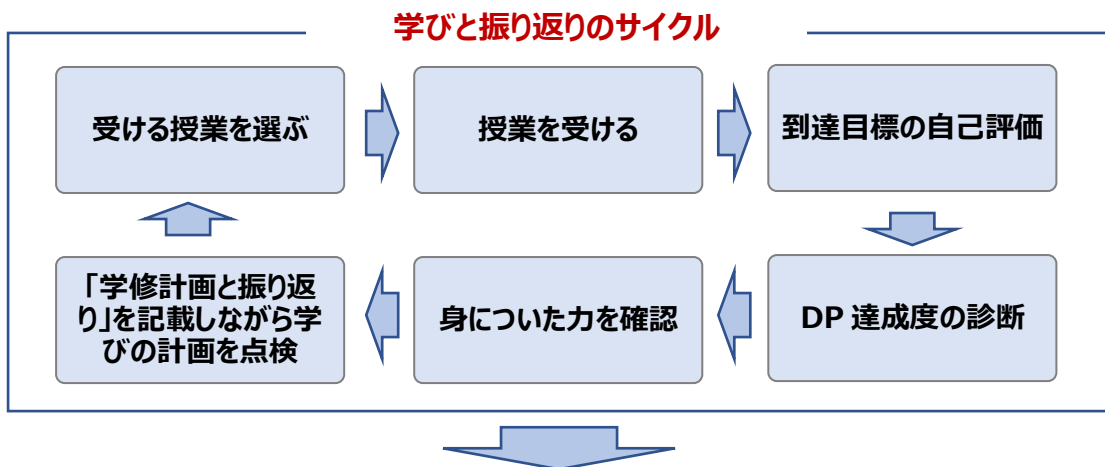
「これまでの学び」 与えられたものを（決められた時間割で）学んできた

「これからの学び」 自ら学びをもとめて飛び込む（自分で学びを決めていく：履修計画）

- きちんと先を考えて、飛び込むことが大切
- しっかり土台を作っていないと足元から崩れる
- 計画的でないと届かなかったりする

「思い描いた未来へたどり着くために ⇒ **学びと振り返りのサイクルが重要**」

- ◇ 今履修している科目との関係性を整理し、自ら必要な学びを検討する（計画を立てる）
- ◇ 半期ごとに目標を振り返り、「この半年、目標に向けて何を頑張ってきたのか」、「次の半年は、目標に向けて何を頑張ろうと思うのか」について考える



思い描いた未来と、今の学びの関係性を整理して、自ら必要な学びを検討するためのサポートシステムとして、本学では「**Assessor(アセスマンター)**」というシステムを活用します。

◆アセスマンター活用イメージ◆

